# 令和4年度(2022年度)行政評価シート【個表】 令和 4 年 6 月 3 日

評価対	<mark>  象事業</mark>		評価者 保育課長		鈴木 智大
こども-13	八五伊李司			主管課	保育課
重点事業	公立休月月	官垤埋呂爭未	□ 法定受託事務	関連課	こども支援課
総合計画上の位置付け	分野	子育て	施策の方針	子育て家庭	への支援

1_	事業の目的
対	両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童
象	
意	両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童の保育を行うため。
义	
効	公立保育所の効率的な運用と維持管理を行うとともに、待機児童対策に取り組む。
果	
$\sim$	

### 2 令和3年度(2021年度)に実施した事業の概要

- ・公立保育所の保育士、給食調理員等の賃金を執行した。
- ・公立保育所の給食に係る経費を執行した。
- ・岡本保育園新園舎を賃借した。
- ・その他公立保育所の維持管理・運営に係る経費を執行した。

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

	<b>デ木で情况するデ</b> が	T 77 144	1 TA/A						
枝		宇施」	た主な事業			13年		令和4年度	
枝番号	事務事業		に主は事業は経費等)	指標(単位)	指標(実績	植/	目標値)	指標(目標値)	達成度
号					事業費(決算	[/当	初)(千円)	予算額(千円)	
01	公立保育所管理運営		園の管理運			/			
	事務	営		-	144,985		175,082	181,533	
	ハキ児女記仏会事数	八七四字	国の仏会士	労業上に して労業体					
02	公立保育所給食事務	公立休月  務委託	園の給食業	栄養士による栄養管 理会議実施回数(回)	60	/	60	60(回)	100.0%
		办女儿		在云城大心自致(自)	126,963	/	133,048	134,227	100.070
03						/			
						,			
						/			
04					[	/			
						/			
05						/			
00									
						/			
06						/			
						/			
07						/			
07									
						/			
80						/			
						/			
09						/			
UĐ									
						/			
10						/			
						/			
				国県支出金	11,574	/	10,348	10,348	
			日十二年	地方債	,571	/	10,010	10,040	
			財源 内訳		101 100		100.000	111 501	
			小訳	その他特定財源	101,136	/	102,822	111,524	
				一般財源	159,238	/	194,960	193,888	
			事業費	の合計(千円)	271,948	/	308,130	315,760	
			人作	件費 (千円)			838,595	850,910	

#### 4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	88.5	85.0	85.0			
会計年度任用職員	164.0	149.0	152.0			

### 5 評価結果

(1) 最小事業評価

日本本にしている日本	)最小事業	<b>と評価</b>	1			
□ ことが困難であるため、指標は	事	務事業		5、 自	上位施策にどう寄与したか、 構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
際に必要な給食事務に関し、栄養面の向上に 数のようできたいの育ちに繋が	事務	所管理運営	ことが困難であるため、	指標は「立んだ」が、	Eに管理運営することで、安いして子育てができる環境が維持されることから、多様と・複雑化する子育てニーズへの対策が充実することに	
14   0   0   0   0   0   0   0   0   0		所給食事務	際に必要な給食事務に 養面から子どもたちので 与することを図り、栄養 栄養管理会議を目標ど	関し、栄 情ちに寄る 士による おり実施 た れ	はによって栄養面の向上により子どもたちの育ちに繋がることで、安心して子育てがきる環境が維持されることいら、多様化・複雑化する子育てニーズへの対策が充実	安全・安心な食材の提供のため、オーガニック食材等の調達・ 提供について検討する。
1	0					
10   10   10   10   10   10   10   10	1 0					
77   0   0   0   0   0   0   0   0   0	0					
1	0					
2) 視点別評価	0					
2) 視点別評価    事業費の削減余地はないか	0					
2) 視点別評価    事業費の削減余地はないか						
事業費の削減余地はないか	0					
効率性       事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか       1 実施済み         妥当性       各事業の実施に対する市民ニーズはあるか 民間によるサービスで代替できる事業はないか 名 民間によるサービスで代替できる事業はない 名 民間によるサービスで代替できる事業には関係を表現している						
関連・類似する事業の統合はできないか       3 統合できる事業はない         妥当性       各事業の実施に対する市民ニーズはあるか 民間によるサービスで代替できる事業はないか       1 市民ニーズは変わらずにある         有効性       事業の上位施策に向けた貢献度はどうか       1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である         公平性       受益者負担は公正・公平か       ○.負担導入済       ○-2 適正な受益者負担を導入している         協働       市民等と協働して事業を展開しているか       △.協働未実施       △-9 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、実施事業に協働はな協働実施済の場合のパートナー         3) 総合評価       ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する         【今後の方針】       拡充       □ 改善・変更       □ 現状維持       □ 縮小       □ 休止引き続き公立保育所の効率的な運用と維持管理を行っていく中で、提供する食材について検討を進めていく			<del></del>			)
妥当性       各事業の実施に対する市民ニーズはあるか 民間によるサービスで代替できる事業はないか       1 市民ニーズは変わらずにある         有効性       事業の上位施策に向けた貢献度はどうか       1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である         公平性       受益者負担は公正・公平か       ○.負担導入済       ○-2 適正な受益者負担を導入している         協働       市民等と協働して事業を展開しているか       △.協働未実施協働実施済の場合のパートナー         3) 総合評価       ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する         【今後の方針】       拡充       改善・変更       現状維持       縮小       体上引き続き公立保育所の効率的な運用と維持管理を行っていく中で、提供する食材について検討を進めていく		•			2 11 2 7 7	
妥当性       民間によるサービスで代替できる事業はないか       3 民間によるサービスで代替できる事業はない         有効性       事業の上位施策に向けた貢献度はどうか       1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である         公平性       受益者負担は公正・公平か       ○.負担導入済       ○-2 適正な受益者負担を導入している         協働       市民等と協働して事業を展開しているか       △.協働未実施協働実施済の場合のパートナー         3) 総合評価       ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する         【今後の方針】       」 拡充       □ 破善・変更       □ 現状維持       □ 縮小       □ 休止引き続き公立保育所の効率的な運用と維持管理を行っていく中で、提供する食材について検討を進めている						)
民間によるサービスで代替できる事業はないか   3 民間によるサービスで代替できる事業はない   1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である   公平性   受益者負担は公正・公平か   ○.負担導入済   ○-2 適正な受益者負担を導入している   ○.負担導入済   ○一2 適正な受益者負担を導入している   ○.負担導入済   ○一3   ※最小事業を展開しているか   ○.協働未実施   協働実施済の場合のパートナー   ○ ・協働来連済   ○ ・	妥当性				111	· · ·
公平性         受益者負担は公正・公平か         ○.負担導入済         ○-2 適正な受益者負担を導入している           協働         市民等と協働して事業を展開しているか         △.協働未実施         協働実施済の場合のパートナー           3) 総合評価         ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する           【今後の方針】         □ 拡充         □ 被善・変更         □ 現状維持         □ 縮小         □ 休止           引き続き公立保育所の効率的な運用と維持管理を行っていく中で、提供する食材について検討を進めていく					1 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
協働 市民等と協働して事業を展開しているか △.協働未実施 協働実施済の場合のパートナー  3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する 【今後の方針】 □ 拡充 ■ 改善・変更 □ 現状維持 □ 縮小 □ 休止引き続き公立保育所の効率的な運用と維持管理を行っていく中で、提供する食材について検討を進めていく					- 1110,230,1113,123,13	. , ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
協働 市民等と協働して事業を展開しているか △.協働未実施 協働実施済の場合のパートナー  3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する 【今後の方針】 □ 拡充 ■ 改善・変更 □ 現状維持 □ 縮小 □ 休止引き続き公立保育所の効率的な運用と維持管理を行っていく中で、提供する食材について検討を進めていく	公干性	又無有貝担	な正 な干か	○. 貝担得人		
【今後の方針】 □ 拡充 ■ 改善・変更 □ 現状維持 □ 縮小 □ 休止引き続き公立保育所の効率的な運用と維持管理を行っていく中で、提供する食材について検討を進めていく	協働	市民等と協働し	て事業を展開しているか	△.協働未実	施	ベス4U+377 ザ/、ズルデ末に関例はなしぶなV
【今後の方針】 □ 拡充 ■ 改善・変更 □ 現状維持 □ 縮小 □ 休止引き続き公立保育所の効率的な運用と維持管理を行っていく中で、提供する食材について検討を進めていく	3)総合評価	<b>五</b> ※ 晶	曼小事業評価を踏まえ	<u>.て、</u> 今年度	度以降の取組方針等を記載す	ける
MANAGEMENT AND						

### 【参考】

### ◎事業実施に係る主な指標

指標(単位) 栄養士による栄養管理会議実施回数(回)							旦
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
公立保育所で児童の保育を行う際に必要な給食事務に関し、栄養士による栄養管	目標値	-	60	60	60	60	60
理会議を定期的に実施することで、栄養	実績値	60	60				
面から子どもたちの育ちに寄与することだ 期待できるため。	達成率		100.0%				

指標(単位)							単位	
指標設	定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
		目標値						
		実績値						
		達成率						

## ◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	寺機児童数(令和4年4月1日)							
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	三浦市	横浜市	川崎市	横須賀市
他市実績	15人	0人	22人	0人	0人	11人	0人	9人
他中天棋								

	他市に比べ待機児童数が多く、引き続き待機児童の減少に努める必要がある。
当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方	